

## 協議第49号

### 農林水産業関係事業の取扱い（その2）について

農林水産業関係事業の取扱い（その2）について提出する。

平成16年1月22日提出

本荘由利一市七町合併協議会  
会長 本荘市長 柳田 弘

#### 農林水産業関係事業の取扱い（その2）について

- （1）地域農業マスタープラン及び農業振興計画については、新市において新たな計画を策定する。なお、新計画が策定されるまでの間は現計画を新市に引き継ぎ運用する。
- （2）米生産調整対策については、国の制度である水田農業経営確立対策の見直しを踏まえて、新市において調整する。
- （3）病虫害防除事業については、新市において防除協議会を組織し調整を図る。ただし、新協議会が組織されるまでは現行のとおりとする。
- （4）中山間地域直接支払事業については、現行のとおり新市に引き継ぐものとする。
- （5）畜産共進会については、合併時にJA管内（1市10町）での開催となるよう調整する。ただし、東由利町においては平成17年度は地区共進会開催後、JA管内の共進会参加となるよう調整する。

平成 年 月 日確認

## 本荘由利一市七町合併協議会の調整内容

|         |  |
|---------|--|
| 協 定 項 目 | (各種事務事業の取扱い)<br>農林水産業関係事業の取扱い(その2)                         |
| 関 連 項 目 | 地域農業マスタープラン等<br>米生産調整対策<br>病虫害防除事業<br>中山間地域直接支払事業<br>畜産共進会 |

|      |  |
|------|--|
| 調整内容 | <p>1. 地域農業マスタープラン及び農業振興計画については、新市において新たな計画を策定する。なお、新計画が策定されるまでの間は現計画を新市に引き継ぎ運用する。</p> <p>2. 米生産調整対策については、国の制度である水田農業経営確立対策の見直しを踏まえて、新市において調整する。</p> <p>3. 病虫害防除事業については、新市において防除協議会を組織し調整を図る。ただし、新協議会が組織されるまでは現行のとおりとする。</p> <p>4. 中山間地域直接支払事業については、現行のとおり新市に引き継ぐものとする。</p> <p>5. 畜産共進会については、合併時にJA管内（1市10町）での開催となるよう調整する。ただし、東由利町においては平成17年度は地区共進会開催後、JA管内の共進会参加となるよう調整する。</p> |
|------|--|

| 各 市 町 の 現 況  |   |   |   |   |
|--------------|---|---|---|---|
| 項 目          | 本 荘 市   | 矢 島 町   | 岩 城 町   | 由 利 町   |
| 地域農業マスタープラン等 | 地域農業マスタープラン<br>(H12年 4月策定)<br>農業振興地域整備計画<br>(S49年 3月策定)   | 地域農業マスタープラン<br>(H12年 4月策定)<br>農業振興地域整備計画<br>(S49年 3月策定)   | 地域農業マスタープラン<br>(H12年 4月策定)<br>農業振興地域整備計画<br>(S48年 3月策定)   | 地域農業マスタープラン<br>(H12年 4月策定)<br>農業振興地域整備計画<br>(S49年 3月策定)   |
| 米生産調整対策      | 本荘市水田農業振興計画<br>計画期間：平成12～16年度<br>策定機関：水田農業推進協議会<br>転作配分率<br>平成15年度 33.2%<br>取りまとめ推進・現地確認誘導<br>転作協力員 140名<br>転作重点作物<br>(ホウレンソウ、ネギ、ナス、<br>ミニトマト、アスパラガス、<br>大豆、地力増進イタリアン、<br>飼料作物) | 矢島町水田農業振興計画<br>計画期間：平成12～16年度<br>策定機関：水田農業推進協議会<br>転作配分率<br>平成15年度 33.7%<br>取りまとめ推進・現地確認誘導<br>農政活動推進員 43名<br>転作重点作物<br>(ホールクロップサイレージ、<br>トマト、ミニトマト、ピーマン、<br>アスパラ) | 岩城町水田農業振興計画<br>計画期間：平成12～16年度<br>策定機関：水田農業推進協議会<br>転作配分率<br>平成15年度 36.2%<br>取りまとめ推進・現地確認誘導<br>農事組合長 21名<br>転作重点作物<br>(ミニトマト、キャベツ) | 由利町水田農業振興計画<br>計画期間：平成12～16年度<br>策定機関：水田農業推進協議会<br>転作配分率<br>平成15年度 31.8%<br>取りまとめ推進・現地確認誘導<br>生産部長 45名<br>転作重点作物<br>(ミニトマト、セリ、長ナス、<br>ニラ、広島菜) |
| 病虫害防除事業      | 航空防除事業<br>実施主体：本荘市病虫害防除<br>協議会<br>散布回数： 2回<br>対象病虫害：いもち病、<br>カメムシ類<br>散布面積：2,906㏎   | 航空防除事業<br>実施主体：矢島町水稻広域防除<br>推進協議会<br>散布回数： 2回(無人ヘリ)<br>対象病虫害：いもち病、紋枯病、<br>カメムシ類<br>散布面積： 347㏎   | 航空防除事業<br>実施主体：岩城町病虫害防除<br>協議会<br>散布回数： 2回<br>対象病虫害：いもち病、<br>カメムシ類<br>散布面積： 810㏎  | 航空防除事業<br>実施主体：由利町病虫害防除<br>協議会<br>散布回数： 2回(無人ヘリ)<br>対象病虫害：いもち病、<br>カメムシ類<br>散布面積： 922㏎  |

| 各 市 町 の 現 況  |  |  |   |   |
|--------------|--|--|---|---|
| 項 目          | 大 内 町  | 東 由 利 町  | 西 目 町   | 鳥 海 町   |
| 地域農業マスタープラン等 | 地域農業マスタープラン<br>(H12年 4月策定)<br>農業振興地域整備計画<br>(S47年 8月策定)  | 地域農業マスタープラン<br>(H12年 4月策定)<br>農業振興地域整備計画<br>(S45年 7月策定)  | 地域農業マスタープラン<br>(H12年 4月策定)<br>農業振興地域整備計画<br>(S46年11月策定)   | 地域農業マスタープラン<br>(H12年 4月策定)<br>農業振興地域整備計画<br>(S45年 7月策定)   |
| 米生産調整対策      | 大内町水田農業振興計画<br>計画期間：平成12～16年度<br>策定機関：水田農業推進協議会<br>転作配分率<br>平成15年度 34.09%<br>取りまとめ推進・現地確認誘導<br>生産班長 44名<br>転作重点作物<br>(ミニトマト、スイカ、キャベツ、<br>サヤインゲン、サヤエンドウ、<br>アスパラガス) | 東由利町水田農業振興計画<br>計画期間：平成12～16年度<br>策定機関：水田農業推進協議会<br>転作配分率<br>平成15年度 34.4%<br>取りまとめ推進・現地確認誘導<br>生産班長 58名<br>転作重点作物<br>(飼料作物、そば) | 西目町水田農業振興計画<br>計画期間：平成12～16年度<br>策定機関：水田農業推進協議会<br>転作配分率<br>平成15年度 30.85%<br>取りまとめ推進・現地確認誘導<br>農業推進員 11名<br>転作重点作物<br>(大豆、飼料作物) | 鳥海町水田農業振興計画<br>計画期間：平成12～16年度<br>策定機関：水田農業推進協議会<br>転作配分率<br>平成15年度 33.7%<br>取りまとめ推進・現地確認誘導<br>集落農業推進員 77名<br>転作重点作物<br>(アスパラ、サヤインゲン、<br>トマト、そば) |
| 病害虫防除事業      | 航空防除事業<br>実施主体：大内町病害虫防除<br>協議会<br>散布回数： 3回<br>対象病害虫：いもち病、紋枯病、<br>ウンカ類、<br>カメムシ類<br>散布面積：2,828㏍   | 航空防除事業<br>実施主体：東由利町航空防除<br>協議会<br>散布回数： 3回<br>対象病害虫：いもち病、紋枯病、<br>ウンカ類、<br>カメムシ類<br>散布面積： 485㏍                                  | 航空防除事業<br>実施主体：西目町航空防除推進<br>協議会<br>散布回数： 2回<br>対象病害虫：いもち病、<br>カメムシ類<br>散布面積： 732㏍   | 航空防除事業<br>実施主体：鳥海町共同防除推進<br>協議会<br>散布回数： 2回<br>対象病害虫：いもち病、<br>カメムシ類<br>散布面積：1,555㏍  |

| 具 体 的 な 調 整 方 法 |   |
|-----------------|---|
| 地域農業マスタープラン等    | 地域農業マスタープラン及び農業振興地域整備計画については、新市において新たな計画を策定する。なお、新計画が策定されるまでの間は現計画を新市に引き継ぎ運用する。 |
| 米生産調整対策         | 国の制度である水田農業経営確立対策の見直しを踏まえて、新市において統一するよう調整する。                                    |
| 病害虫防除事業         | 病害虫防除事業については、新市において防除協議会を組織し調整を図る。ただし、新協議会が組織されるまでは現行のとおりとする。                   |

|      |  |
|------|--|
| 調整内容 | <p>1. 地域農業マスタープラン及び農業振興計画については、新市において新たな計画を策定する。なお、新計画が策定されるまでの間は現計画を新市に引き継ぎ運用する。</p> <p>2. 米生産調整対策については、国の制度である水田農業経営確立対策の見直しを踏まえて、新市において調整する。</p> <p>3. 病害虫防除事業については、新市において防除協議会を組織し調整を図る。ただし、新協議会が組織されるまでは現行のとおりとする。</p> <p>4. 中山間地域直接支払事業については、現行のとおり新市に引き継ぐものとする。</p> <p>5. 畜産共進会については、合併時にJA管内（1市10町）での開催となるよう調整する。ただし、東由利町においては平成17年度は地区共進会開催後、JA管内の共進会参加となるよう調整する。</p> |
|------|--|

| 項 目             | 各 市 町 の 現 況   |  |  |   |
|-----------------|---|--|--|---|
|                 | 本 荘 市   | 矢 島 町  | 岩 城 町  | 由 利 町   |
| 中山間地域<br>直接支払事業 | 協定<br>急傾斜地： 9 集落協定<br>緩傾斜地： - 集落協定<br><br>交付金額<br>急傾斜地：21,000 円<br><br>負担割合<br>国 1/2、県 1/4、市 1/4  | 協定<br>急傾斜地： 2 9 集落協定<br>緩傾斜地： 2 6 集落協定<br><br>交付金額<br>急傾斜地：21,000 円<br>緩傾斜地： 8,000 円<br><br>負担割合<br>国 1/2、県 1/4、町 1/4  | 協定<br>急傾斜地： 3 集落協定<br>" 1 個別協定<br>緩傾斜地： 4 0 集落協定<br>" 2 個別協定<br>急・緩傾斜地： 3 集落協定<br><br>交付金額<br>急傾斜地：21,000 円<br>緩傾斜地： 8,000 円<br><br>負担割合<br>国 1/2、県 1/4、町 1/4    | 協定<br>急傾斜地： 1 5 集落協定<br>緩傾斜地： - 集落協定<br><br>交付金額<br>急傾斜地：21,000 円<br><br>負担割合<br>国 1/2、県 1/4、町 1/4                            |
| 畜産共進会           | 一市六町畜産共進会（H 15 実績）<br>運営：本荘市、岩城町、大内町、<br>西目町、仁賀保町、<br>金浦町、象潟町<br>会場：広域由利家畜市場<br>開催：年 1 回<br>出陳頭数：肉用牛 2 1 頭<br><br>出陳助成：郡共進会 なし<br>県共進会 10,000 円 | 合同畜産共進会（H 15 実績）<br>運営：矢島町、由利町、鳥海町<br><br>会場：矢島町畜産センター<br>開催：年 1 回<br>出陳頭数：肉用牛 1 2 頭<br>ジャージー 2 4 頭<br><br>運賃助成：三町共進会 4,000 円<br>郡共進会 5,000 円<br>県共進会 10,000 円 | 一市六町畜産共進会（H 15 実績）<br>運営：本荘市、岩城町、大内町、<br>西目町、仁賀保町、<br>金浦町、象潟町<br>会場：広域由利家畜市場<br>開催：年 1 回<br>出陳頭数：肉用牛 6 頭<br><br>出陳、運搬助成は無いが共進会<br>等に出陳する牛を運搬車両借上<br>借上料 30,000 円 | 合同畜産共進会（H 15 実績）<br>運営：矢島町、由利町、鳥海町<br><br>会場：矢島町畜産センター<br>開催：年 1 回<br>出陳頭数：肉用牛 1 8 頭<br><br>出陳助成：郡共進会 5,000 円<br>県共進会 5,000 円 |

| 各市町の現況          |  |  |  |   |
|-----------------|--|--|--|---|
| 項目              | 大内町  | 東由利町   | 西目町  | 鳥海町   |
| 中山間地域<br>直接支払事業 | 協定 ( )草地：外数<br>急傾斜地： 74(2)集落協定<br>" 5 個別協定<br>緩傾斜地： 43(4)集落協定<br>" (1)個別協定<br>交付金額<br>急傾斜地：21,000円(10,500円)<br>緩傾斜地：8,000円(3,000円)<br>負担割合<br>国1/2、県1/4、町1/4 | 協定<br>急傾斜地： 37 集落協定<br>" 1 個別協定<br>緩傾斜地： 72 集落協定<br>急・緩傾斜地： 8 集落協定<br>交付金額<br>急傾斜地：21,000円<br>緩傾斜地：8,000円<br>負担割合<br>国1/2、県1/4、町1/4                            | 協定<br>急傾斜地： - 集落協定<br>緩傾斜地： - 集落協定   | 協定<br>急・緩傾斜地：21 集落協定<br>緩傾斜地： 2 集落協定<br><br>交付金額<br>急傾斜地：21,000円<br>緩傾斜地：8,000円<br>負担割合<br>国1/2、県1/4、町1/4   |
| 畜産共進会           | 一市六町畜産共進会(H15実績)<br>運営：本荘市、岩城町、大内町、<br>西目町、仁賀保町、<br>金浦町、象潟町<br>会場：広域由利家畜市場<br>開催：年1回<br>出陳頭数：肉用牛 15頭<br><br>出陳助成：郡共進会 なし<br>県共進会 経費を町<br>とJAで1/2ずつ負担         | 東由利町畜産共進会(H15実績)<br>運営：東由利町<br>会場：畜産広場<br>開催：年1回<br>出陳頭数：肉用牛 60頭<br>ホルスタイン 7頭<br>ジャージー 2頭<br>出陳助成：町共進会 2,000円<br>郡共進会 10,000円<br>県共進会 20,000円<br>全国共進会 50,000円 | 一市六町畜産共進会(H15実績)<br>運営：本荘市、岩城町、大内町、<br>西目町、仁賀保町、<br>金浦町、象潟町<br>会場：広域由利家畜市場<br>開催：年1回<br>出陳頭数：肉用牛 11頭<br><br>出陳助成：郡共進会 なし<br>県共進会 10,000円 | 合同畜産共進会(H15実績)<br>運営：矢島町、由利町、鳥海町<br><br>会場：矢島町畜産センター<br>開催：年1回<br>出陳頭数：肉用牛 20頭<br>ホルスタイン 8頭<br>出陳助成：郡共進会 5,000円<br>県共進会 10,000円<br>運賃助成：1頭当たり2,000円 |

| 具体的な調整方法        |  |
|-----------------|--|
| 中山間地域<br>直接支払事業 | 中山間地域直接支払事業については、現行のとおり新市に引き継ぐものとする。   |
| 畜産共進会           | 畜産共進会については、合併時にJA管内(1市10町)での開催となるよう調整する。ただし、東由利町においては平成17年度は地区共進会開催後、JA管内の共進会参加となるよう調整する。また、出陳助成などについては新市において調整する。 |

